

■エリア1の前

8月上旬より下落トレンド、4000で反転する雰囲気もあったがさらに下落、8/5にGD特大陰線で売りが出尽くした。23/12月を見ると、2300-2000で大商い、この買い方でまだホールド中なら一部は手仕舞いしたが、多くはホールド継続を選んだということか。

■エリア1

8/6は陰の陰はらみで下落が止まった。この時点では「売られない、買われない」になったかもしれない。8/7太陽線は逆張り派、窓を埋めて上ヒゲで、デイトレもいた様子。2本陰線が出て、8/13小陽線、8/14GU陽コマ、8/15にEN2741する。LCは2300下にしたいが、値幅が大きすぎるので、5%下にする。抵抗線突破し「売られない、買われる」、次の流動性プールを目指す。

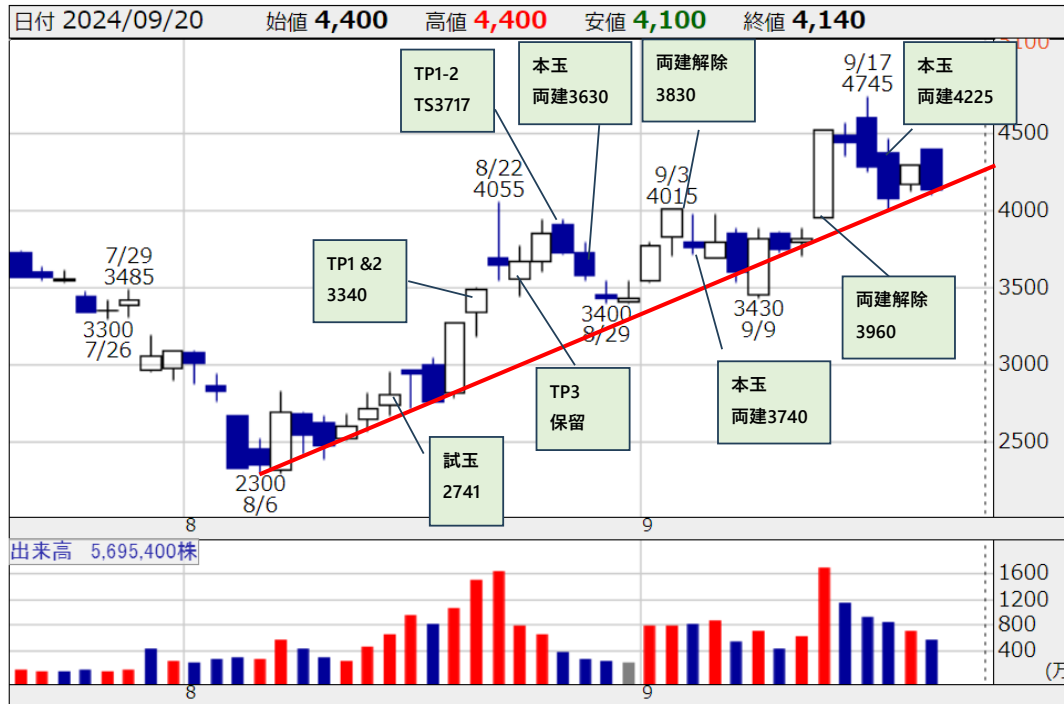
■エリア2

8/22節目4000到達しトンカチ、利益目標にされていた様子。出来高も多く当日買い方はほぼ含み損で、恐怖を感じているはず。目立つ高値でアンカーとなる。以降は出来高減り、8/29-30と値幅の小さい足、需給拮抗。9/4GD、8/22含み損ホルダーの売りと思われる。9/9切込み線、需給転換を思わせる。レンジなので大枠では「売られない、買われない」となっている。

■エリア3

9/12抵抗線突破し大商い、3のエリアに突入。9/13は早くも利確の動き、9/17-20はGUするが陰線が多く、売り方がやや優勢。支持線4000下を割れば、3エリアのホルダーは全員含み損なので売りが加速しそう

■チャートノック



本玉	1,484
TP1	377
TP2	377
小計	2,238
本玉経費	420
合計	1,818